

□ 要請番号 (JL46918B19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	A241 コンピュータ技術		グループ型	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国民教育・職業訓練・高等教育・科学研究省

2) 配属機関名 (日本語)

国立デジタル教材研究所

3) 任地 (テトゥアン県テトゥアン市) JICA事務所の所在地 (ラバト)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

モロッコでは2006年より教育へのIT技術導入を推進。一部の学校にマルチメディア教室の設置および職員や教員等に対するPC研修等が実施されている。国立デジタル教材研究所は教育情報通信普及プログラム(Programme GENIE/以下GENIE)の一環で2009年に設立され、デジタル教材の認定、制作および使用に係る教育関係者への指導・監督、デジタル教材のウェブ上での配信www.taalmice.maとその管理を行っている。これまでSV1名、現在JV1名のコンピューター技術隊員が派遣されデジタル教材開発に携わっている。テトゥアンにもJV2名が派遣されたが、今回は新たなグループ派遣を実施する。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2018年に教育省担当者と協議したところ、モロッコ教育省の2015-2030年政策戦略書にある「ITを使った教育」を支援するボランティアのグループ派遣の要請があった。首都研究所に1名、2地方の県支局に2名ずつ、3代派遣し、新教科書(学力強化が課題となっている低学年アラビア語+フランス語)の付属教材としてのデジタル教材を作成し、児童の理解力向上に貢献することを目指す。各県にGENIE調整担当者があり、当要請のボランティア(2名)はテトゥアン県にて活動する。開発にあたりjava,html,phpのいずれかとandroid、グラフィックデータ、デザイン、2D+3Dアニメーションの知識が求められている。活動する市の人口は約32万人、市内にはスーパーマーケットなどが複数ある。当要請はグループ案件であり、定期的に集まり情報交換、配属先との定期会議などを協力して行い、共に目標達成を目指す。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

テトゥアン県支局分署IT担当室に席を置き、同僚(GENIE調整担当者)とともに首都研究所と連絡を取りながら以下の活動を行う。

- ・ デジタル教材開発。コンセプト・シナリオ作成は同僚とともに、開発はボランティアが担当する。
 - ・ 低学年のアラビア語教科書の付属教材(①教員が教室で活用、②児童の家族がスマートフォンにダウンロードして活用)作成。児童が楽しみながら勉強できるよう、アニメーションやゲームの要素を取り入れることについて提案・助言する。
- その他、分署IT担当室の一員として、通常業務(教職員向けPC研修の支援、関係部署のネットワークやPCのメンテナンス、持ち込まれるPCのトラブル対応(ウィルス駆除など)を手伝う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(OS/Windows、Corei3、性能の高いPCではない)

プログラミング言語(Action Script 3・PHP)、Adobe製品(Photoshopなど)

4) 配属先同僚及び活動対象者

首都:デジタル研究所
所長(女性、50代)
研究所デジタル教材普及推進担当(男性、40代)

活動地:テトゥアン県支局分署地方調整担当者2名(男性、40代1名、50代1名)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 5年以上 備考: 即戦力として係わるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (地中海性気候) 気温: (5~45°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

技術移転というよりすぐに使えるデジタル教材開発の期待が強い。使用するPCの性能は高くない。時間や計画実施の観念は日本と大きく異なる。同僚とコミュニケーションする積極性と、言語習得意欲を必要とする。

【類似職種】